

H—(1633)

教 養

## 試 験 問 題

### 注 意 事 項

1. 問題は 55 題 (35 ページ) で、解答時間は正味 2 時間 20 分です。
2. 解答に当たって計算などが必要なときは、余白部分を使用してください。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

第 1 次試験地	試験の区分	受験番号	氏 名

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

【No. 1】 我が国の弾劾裁判所に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 国会が設置し国会議員によって構成されている裁判所であり、裁判官にふさわしくないとして訴追された裁判官の裁判を行う。
2. 最高裁判所の裁判官全員によって構成・運営されている裁判所であり、職務上著しい義務違反を犯した国務大臣の裁判を行う。
3. 内閣によって組織され内閣総理大臣を含む国務大臣によって構成されている裁判所であり、国民審査によって罷免訴追された裁判官の裁判を行う。
4. 国会議員によって構成されている常設委員会の一つであり、内閣の決定が憲法に違反するか否かの審査を行う。
5. 最高裁判所の裁判官によって構成・運営されている裁判所であり、国会議員の逮捕許諾に関する裁判を行う。

【No. 2】 労働問題の歴史に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 労働運動は、資本主義が高度に発達してきた19世紀末にアメリカ合衆国で起こった機械打ち壊し運動がその最初のものでされている。
2. 第一次世界大戦後には、ヴェルサイユ条約に基づき国際連盟の下に、労働者保護の理念を掲げる国際労働機関（ILO）が創設された。
3. 我が国では、明治期から労働問題は大きな社会問題となり、20世紀初頭には労働基準法が制定された。しかし労働運動はその後、工場法の制定などにより厳しい弾圧を受け、その発展を阻まれた。
4. 第二次世界大戦中においては我が国の労働運動は厳しく規制されていたが、戦後、民主化政策の一環として労働組合の結成が初めて認められた。
5. 我が国の労働組合は、戦後の民主化とその後の高度経済成長の中で中小企業を中心に拡大していったが、バブル経済の崩壊を機に組織率が低下に転じた。

【No. 3】 現代の株式会社の特徴として挙げられる「所有と経営の分離」の説明として最も妥当なのはどれか。

1. 個人株主の比重が高くなってその発言力が増大することにより、経営における法人株主の役割と影響力が低下すること
2. 労働組合が経営に参加することによって、企業経営における株主の比重が相対的に低下すること
3. 企業規模の巨大化に伴う株式の分散により、一般株主の企業経営への参加が困難になり、経営は雇用された専門の経営者に委ねられること
4. 企業同士が相互に株式を保有することにより株主総会における経営責任が形骸化するため、株主による経営に対する監視機能が弱まること
5. 株主総会によって経営方針の中核が決定されることになるため、経営者個々の役割が制約されるようになること

【No. 4】 我が国の財政の仕組みに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 国の財政は一般会計と呼ばれ、地方公共団体の財政は特別会計と呼ばれているが、社会保障関係費や防衛費は一般会計に属し、公共事業関係費は特別会計に属している。
2. 租税は、所得税などの直接税と消費税や法人税などの間接税に分類されるが、このうち間接税は所得の高い者ほど負担率が高くなるといういわゆる累進性を有している。
3. 国税収入に占める直接税と間接税の割合をみると、従来は間接税が大半を占めていたが、近年は低所得者層への配慮から間接税の割合は70%程度まで低下してきている。
4. 国債には、公共事業などの財源に充てられる建設国債のほか、経常的支出をまかなうために単年度ごとの特例法によって発行される赤字国債がある。
5. 国は歳入が不足した場合は国債を発行することができるが、地方公共団体は歳入が不足しても公債を発行することができず国からの交付金の増加を要請する必要がある。

【No. 5】 国際連合に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 国際連合では、国際連盟で採られていた集団安全保障方式に代わって、勢力均衡方式が採用され、国際社会の平和と安全の維持が強化された。
2. 国際連合は、1945年に51か国を原加盟国として発足したが、当初はアメリカ合衆国とソビエト連邦の参加が得られず、両国が国際連合に加盟したのは1950年代の半ばである。
3. 国際連合は、総会・安全保障理事会・国際労働機関の三つの主要機関及び信託統治理事会、国際司法裁判所などのいわゆる専門機関から成り立っている。
4. 国際連合の総会では、加盟国による分担金の負担割合に応じて、議決に際して各国のもつ票数が異なっている。このため、発展途上国を中心に不公平であるとの批判がなされている。
5. 安全保障理事会は15か国で構成されているが、手続事項以外の実質的事項の決定については、常任理事国である5か国に拒否権が与えられている。

【No. 6】 「人間とは何か」に関しては、様々な定義があるが、次のうちオランダの歴史家ホイジンガが提唱した“ホモ＝ルーデンス”の説明として最も妥当なのはどれか。

1. ことばをあやつり、論理的に思考し、普遍的なものや抽象的なものを考える能力である理性をもった動物である。
2. 技術を用いて自然に働きかけ、自らの環境を工夫して作りあげようと行動する動物である。
3. 本来が利己的な存在であり、自己の経済的利益を求めて合理的に行動する動物である。
4. 人間の最も根源的な生の営みの一つである遊びの中から、学問や芸術などの文化を発展させてきた動物である。
5. 自己保存の本能に基づき「万人の万人に対する戦い」を行った結果、かえって自己保存が脅かされるようになった動物である。

【No. 7】 ドイツの神学者ルターに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 彼は、原罪や隣人愛を説くキリスト教の道徳は、強者に対する弱者のルサンチマン(怨恨)から生まれた奴隷道徳であるとしてキリスト教に規定された生き方を根本的に否定し、「神は死んだ」と宣言した。
2. 彼は、著書『愚神礼讃』において、当時のカトリック教会の俗化と退廃について指摘して、硬直した教会の制度に対して痛烈な批判を浴びせたが、あくまでもキリスト教的な精神世界にとどまった。
3. 彼は、人は信仰のみによって義とされるという信仰義認説、またその信仰の基盤を聖書に求める聖書主義、そして神の前ではすべての人が司祭であるとする万人司祭説を主張し、教皇を頂点としたカトリック教会の位階制度を否定した。
4. 彼は、人間における悲惨さと偉大さといった矛盾する二側面を直視し、この矛盾した人間を救うことのできるものとしてキリスト教を求め、著作『パンセ』の中で「人間は考える葦である」と、考えることを人間の尊厳の根拠とした。
5. 彼は、自己の認識に対する批判精神を説き、偏見・傲慢・宗教的不寛容を戒め、真理に対する謙虚さを説き、宗教改革の中で人間中心主義の立場から両者の和解に努め、『エッセー(随想録)』などの著作を通して人間性の探求を試みた。

【No. 8】 次の文はヨーロッパの古典派の音楽に関する記述であるが、A、B、Cに当てはまる作曲家名の組合せとして妥当なのはどれか。

18世紀後半に芽生えた啓蒙思想により、ヨーロッパは絶対主義から近代市民社会へと移行し始めた。合理的・理性的なものを尊ぶ啓蒙主義の影響から、芸術も調和・均整の取れた形式美を追求するようになった。

対位法中心の多声音楽に代わって、旋律中心の明快な和声音楽が主流となった。また、形式美・様式美の追求からソナタ形式が生まれた。

古典派の音楽は、「ウィーン古典派」と呼ばれる（A）、（B）、（C）によって大成された。

長くハンガリーの貴族の楽長を務めた（A）は、とりわけ交響曲の発展に貢献し、また、弦楽四重奏曲などに重要なレパートリーを残した。

天才の誉の高い（B）は、わずか35年という短い生涯に、オペラをはじめ交響曲、協奏曲、ソナタなど、ほとんどあらゆるジャンルの作品を手がけ、独自の美しさをもつ、魅力あふれる音楽を創造した。

（C）の頃になると中産階級の経済的成長と教養の向上にともない、音楽家が貴族の手を離れ、自立するようになった。ピアノ・ソナタや交響曲などに不滅の傑作を残した彼は、古典派音楽を受け継ぎながらも、それらを独創的に拡大発展させて、ロマン派音楽への道を開いたのである。

A	B	C
1. ヴィヴァルディ	J.S. バッハ	ハイドン
2. J.S. バッハ	ベートーヴェン	ブラームス
3. ハイドン	モーツァルト	ベートーヴェン
4. ヘンデル	モーツァルト	ブラームス
5. シューベルト	ショパン	シューマン

【No. 9】 近代日本文学の作家とその作品との組合せとして妥当なのはどれか。

1. 谷崎潤一郎 —— 「細雪」, 「春琴抄」
2. 樋口一葉 —— 「羅生門」, 「たけくらべ」
3. 田山花袋 —— 「浮雲」, 「田舎教師」
4. 有島武郎 —— 「生れ出づる悩み」, 「城の崎にて」
5. 島崎藤村 —— 「若菜集」, 「一握の砂」

【No. 10】 鎌倉幕府の成立期に採られた政策に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 幕府は、将軍の補佐役として朝廷から貴族を執権の職に招き、朝廷との融和を図った。
2. 幕府は、戦乱により衰退した農業を盛んにし、税金を安定させるために荘園制を廃止して、全国に知行国を置いた。
3. 幕府は、武士と農民の身分を明確にし、特に農民の生活において質素儉約を徹底させることを目的として御成敗式目を定めた。
4. 幕府は、治安の維持や警察権の行使に当たらせるために守護を、また、年貢の徴収や土地の管理のために地頭を置いた。
5. 幕府は、貴族文化にはない力強い人間性を表現した日本書紀や古事記の編さんを行い、学問や芸術の振興を図った。

【No. 11】 次のA～Eは宗教に対する政策に関する記述であるが、時代の古い順に左から並べたものとして最も妥当なのはどれか。

- A. 延暦寺・本願寺などの仏教勢力を弾圧し、かわりにキリスト教を保護するなど伝統的権威を否定する政策を採った。また、本願寺を盟主にいただいた一向一揆を徹底的に弾圧した。
- B. 祭政一致の立場をとり、神道国教化の政策を進め、神仏習合を禁じた。また、神祇官を置き、大教宣布の詔を発して神道の普及に努めた。
- C. 日本は神国であることを理由にキリスト教を邪教とし、宣教師に国外への退去を命じるバテレン追放令を出した。
- D. 直轄地に禁教令(キリスト教禁止令)を出し、翌年にはこれを全国に及ぼした。また、寺請制度によって仏教への転宗を強制した。
- E. 鎮護国家の思想のもと、仏教が国家の保護を受け官立の大寺院が建立された。また、天皇の祖先神(天照大神)をまつる伊勢神宮の地位が高められた。

1. A→B→C→D→E
2. B→C→D→E→A
3. B→E→A→D→C
4. E→A→C→D→B
5. E→B→A→D→C

【No. 12】 第一次世界大戦終了後の世界恐慌期の各国の状況に関する次の記述のうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A. アメリカ合衆国は、景気拡大期にあったため主要国の中で唯一世界恐慌の影響を受けず、好景気を維持し続けた。フランクリン＝ローズヴェルト大統領は、ヨーロッパ資本主義国を経済的に支援することを目的としたニューディール政策を進めた。
- B. 英国は、マクドナルド挙国一致内閣の下で、世界恐慌克服のために伝統的な自由貿易を捨てて、英国連邦を一つの自給自足的な経済ブロックとし、その中での貿易拡大を図る保護貿易政策を進めた。
- C. ドイツは、世界恐慌によって経済が大きな打撃を受けた。社会的な不安が増す中で、ヒトラー率いるナチスと共産党が急速に台頭した。ナチスは、共産党の進出を恐れる資本家や軍部の支持も受け、政権を獲得した。
- D. ロシアでは、世界恐慌により生活物資が不足すると、国民の不満が高まった。スターリン率いるロシア共産党は、労働者階級の支持を受け、武装蜂起し帝政を倒した。その後、ロシアやウクライナなどの国家からなるソヴィエト社会主義共和国連邦が成立した。

- 1. A, B
- 2. A, D
- 3. B, C
- 4. B, D
- 5. C, D

【No. 13】 15～16世紀頃のヨーロッパの記述として最も妥当なのはどれか。

- 1. マルコ＝ポーロの旅行記の影響を受けたコロンブスは、金・銀を求めて日本に向けて出発したところ、中南米のアステカ帝国やインカ帝国を発見し、これらを滅ぼして植民地とした。
- 2. レオナルド＝ダ＝ヴィンチは、「モナ＝リザ」や「ダヴィデ像」などの美術作品だけでなく、「神曲」や「ユートピア」を著すなど、様々な分野で才能を発揮した。
- 3. ルネサンスの三大発明の一つである望遠鏡は、遠洋航海を可能にただけでなく、これによりコペルニクスはニュートンによって唱えられた地動説を証明することに成功した。
- 4. 宗教改革の進展に対して、カトリック教会のフランシスコ＝ザビエルらはイエズス会を結成し、厳格な規律のもとにヨーロッパ内外で積極的な宣教・教育活動を行った。
- 5. ルイ14世に登用された宰相マキアヴェリは、レパントの海戦でオスマン帝国を破って大西洋の制海権を奪うなど鉄血政策を推進し、フランスを最盛期へと導いた。

【No. 14】 インド東部からヒマラヤを経てチベットにいたる地域は、海拔0mの低地から、ヒマラヤ山脈の8000mを超える山岳に至るまでの標高差の大きなところであり、自然条件だけでなく人々が信仰している宗教までも垂直的な分布がみられる。

表は、人々が居住している地域について、標高に応じた各地域の代表的な植生、作物、家畜、宗教の変化を模式的に表したものであるが、うち、AとBに該当するものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

標高	低	→	高
植生	ポダイジュ→ブナ・カシ→モミ・トドマツ		
作物	A		
家畜	B		
宗教	ヒンズー教	→	チベット仏教

A

B

- |                |            |
|----------------|------------|
| 1. サトウキビ→小麦→ソバ | 水牛→羊・山羊→ヤク |
| 2. サトウキビ→ソバ→小麦 | 羊・山羊→水牛→ヤク |
| 3. 小麦→ソバ→サトウキビ | 水牛→ヤク→羊・山羊 |
| 4. 小麦→サトウキビ→ソバ | ヤク→水牛→羊・山羊 |
| 5. ソバ→小麦→サトウキビ | 羊・山羊→ヤク→水牛 |

【No. 15】 次のア、イ、ウは、ヨーロッパの国々に関する記述であるが、地図上の位置との組合せとして妥当なのはどれか。



ア. この国は中央政府の権限が弱く、州が強い自治権をもつ連邦国家である。また、国民皆兵制に基づく永世中立国を維持しようとする努力も国家の安定と維持に大きく貢献してきた。

水力以外の資源に乏しく、国内市場も狭い。工業は、時計を中心とする精密機械工業や化学工業などが盛んである。

イ. この国の農業は多様化・専門化が進み、特にブドウ・オレンジ・オリーブなどの園芸農業が発達してきた。ブドウは、そのほとんどがワインとして加工される。

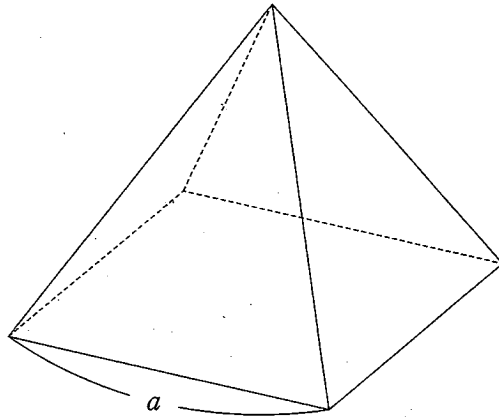
北部はヨーロッパ有数の工業地域であるが、南部は大土地所有制が支配的で、農業生産性が低いばかりでなく、工業の発展も遅れ、経済的発展から取り残されてきた。

ウ. この国の国土のほとんどは低地である。本来の陸地は東部と南部の地域だけで、残りはポルダーと呼ばれる干拓地である。干拓地では、さまざまな再開発が行われており、ライン川河口に建設されたユーロポートは、石油精製・石油化学・造船などの工業地域となっている。

農業は低地を中心に発達し、西ヨーロッパではフランスとならぶ農産物の輸出国である。

- |    | ア | イ | ウ |
|----|---|---|---|
| 1. | Ⓐ | Ⓑ | Ⓔ |
| 2. | Ⓐ | Ⓔ | Ⓑ |
| 3. | Ⓒ | Ⓐ | Ⓑ |
| 4. | Ⓓ | Ⓑ | Ⓒ |
| 5. | Ⓓ | Ⓔ | Ⓑ |

【No. 16】 図は、その側面がいずれも一辺の長さ  $a$  の正三角形である正四角すいであるが、その体積はいくらか。



1.  $\frac{\sqrt{2}}{6} a^3$
2.  $\frac{1}{4} a^3$
3.  $\frac{\sqrt{3}}{6} a^3$
4.  $\frac{1}{3} a^3$
5.  $\frac{\sqrt{2}}{4} a^3$

【No. 17】  $x^2 + 11x + 24 \leq 0$ ,  $x^2 + 8x + 12 \geq 0$  の二つの条件を満足する  $x$  の範囲はどれか。

1.  $x \leq -8$ ,  $x \geq -2$
2.  $x \leq -3$ ,  $x \geq -2$
3.  $-8 \leq x \leq -6$
4.  $-8 \leq x \leq -2$
5.  $-6 \leq x \leq -3$

【No. 18】 電気に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 導線を通る電流の強さは、電圧に比例し、導線の電気抵抗に反比例する。また、導線の電気抵抗の大きさは、その長さに反比例し、断面積に比例する。
2. 電流計は、測定しようとする2点間に並列に接続するので内部抵抗は大きくしてあるが、電圧計は、直列に接続するので内部抵抗は小さくしてある。
3. 交流とは、電流の向きが周期的に変化する電流であり、この繰り返しの1秒間当たりの回数を周波数と呼び、その単位にはヘルツ[Hz]が用いられる。
4. 電力量は、電圧と時間の積で表されるので、ある電気機器に200Vの電圧を10時間加えたとすれば、電流の強弱にかかわらずその消費電力量は常に2000Whとなる。
5. 送電線での電力損失は、電力一定のときは送電電圧の2乗に反比例するため、電力の長距離輸送における送電電圧は家庭用の電圧(100V)より低く抑えられている。

【No. 19】 物体を投げたときの物体の運動に関してAとBを比較した次の文のA、イ、ウに当てはまるものの組合せとして妥当なのはどれか。

ただし、空気抵抗は考えないものとする。

- 初速度が同じでAは真上に、Bは仰角(水平面と投げ上げる方向とがなす角度)60°で同じ石を投げ上げたとき、地面に落ちるまでの時間は、(ア)。
- 初速度が同じでAは仰角45°、Bは仰角60°で同じ石を投げ上げたとき、石の落下地点までの水平距離は、(イ)。
- 初速度が同じでAは100g、Bは200gの石をビルの上からそれぞれ水平方向に投げたとき、石の落下地点までの水平距離は、(ウ)。

	ア	イ	ウ
1.	Aの方が長い	Aの方が長い	AもBも同じである
2.	Aの方が長い	AもBも同じである	Aの方が長い
3.	Aの方が短い	Aの方が長い	AもBも同じである
4.	Aの方が短い	AもBも同じである	Aの方が長い
5.	AもBも同じである	Aの方が短い	AもBも同じである

【No. 20】 次のA～Dは一酸化炭素又は二酸化炭素に関する記述であるが、このうち二酸化炭素に関する記述のみを挙げているのはどれか。

- A. 無色無臭の非常に有毒な気体で、水に溶けにくい。
- B. 炭素を燃焼させたとき、酸素が不足している状態で生じやすい。
- C. 炭酸カルシウムに塩酸を作用させると生じる。
- D. 固体の昇華点が低く、冷却剤として用いられる。

- 1. A, C
- 2. A, D
- 3. B, C
- 4. B, D
- 5. C, D

【No. 21】 次のア、イ、ウは、ある三種類の元素に関する記述であるが、それぞれに対応する元素記号との組合せとして妥当なのはどれか。

- ア. この元素は火山の周辺で単体として得られる。また、この元素の化合物は、石油や石炭などが燃焼する際に空気中に放出され大気汚染の一因となっている。
- イ. 人類が古くから管や板として利用していた金属で、はんだ等の原料ともなっていた。この金属は密度が大きく放射線を透過させないので、X線撮影装置の遮へい材としても用いられている。
- ウ. 軽い銀色の金属元素で耐食性にすぐれている。展延性に富むことから日用品や建築材料としても用いられる。また、この金属を電解で得るためには多量の電力を要する。

- |    | ア  | イ  | ウ  |
|----|----|----|----|
| 1. | S  | Pb | Al |
| 2. | S  | Cu | Al |
| 3. | S  | Cu | Fe |
| 4. | Zn | Pb | Fe |
| 5. | Zn | Cu | Fe |

【No. 22】 ヒトの体内におけるタンパク質に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. タンパク質を摂取することで、体内で合成されにくいとされる必須アミノ酸を得ることができる。
2. タンパク質は胆汁に含まれる酵素によってグリセリンに分解され、エネルギー源として利用される。
3. タンパク質が欠乏すると、毛細血管が弱くなり、脚気や壊血病になりやすくなる。
4. 消化されたタンパク質は、小腸の柔毛からリンパ管に吸収され、すい臓に蓄積される。
5. タンパク質から人体に有害な硝酸が生じるが、腎臓で無害なアンモニアに変えられる。

【No. 23】 「キリンの首が長いこと」についてのラマルクの説明として、最も妥当なのはどれか。

1. 突然変異によって首の長い個体が生まれ、それがちょうど環境の条件に適応するので生き残ってきた。
2. 生活している環境下では首を伸ばす必要があり、いつも首を伸ばして生活しているうちに少しずつ伸び、代を重ねて首の長いものとなった。
3. 少しずつ首の長さが異なった個体が生まれ、その中で比較的首の長いものが環境に適応して生き残りやすく、これが何代も続くうちに首の長いもののみとなった。
4. 環境の条件とは無関係に、キリンは首が長くなるという性質を元々備えており、代々その性質を受け継いでいる間に首が長くなった。
5. 突然変異によって首の長さが異なる個体が生まれ、首の長いものどうしが群を作るようになり、これが首の短い群と地理的に隔離された後、何らかの要因で偶然に生き残った。

【No. 24】 表は、地球を除く太陽系の惑星を公転周期の小さい順に並べたものである。これらに関する次の記述のうち、最も妥当なのはどれか。

惑星	公転周期(年)
A	0.2409
B	0.6152
C	1.8809
D	11.862
E	29.458
F	84.022
G	164.774
H	247.796

注) 理科年表(2003年版)による。

1. Aは氷を主体としたリングを有し、水が存在したことを推測させる河川の跡が確認されている。
2. Bは二酸化炭素を主成分とする大気におおわれ、その表面温度は400℃以上に達する。
3. Cは太陽系最大の惑星であり、表面の多数のクレーターを地球上から観測できる。
4. Dは自転軸がほとんど90度傾いた状態で公転しており、フォボスなど多数の衛星を有する。
5. Eの大気は酸素とヘリウムを主成分とし、大赤斑と呼ばれる巨大な大気の渦が存在する。

【No. 25】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

世を捨てたる人の、万に\*するすみなるが、なべて\*\*ほだし多かる人の、万にへつらひ、望み深きを見て、<sup>むげ</sup>無下に思ひくたすは<sup>ひがこと</sup>僻事なり。その人の心になりて思へば、<sup>まこと</sup>誠に、かなしからん親のため、<sup>さいし</sup>妻子のためには、恥をも忘れ、盗みもしつべき事なり。されば、<sup>ぬすびと</sup>盗人をいましめ、<sup>ひがこと</sup>僻事をのみ罪せんよりは、世の人の<sup>う</sup>饑ゑず、寒からぬやうに、世をば<sup>おこな</sup>行はまほしきなり。

\*するすみ……係累なく独り身であること

\*\*ほだし ……親や妻子などの係累

1. 世を捨て出家している人は、世間一般の俗人のように世間のことに心を乱されてはならない。
2. 世を捨て出家している人が、家族のために恥も忘れて罪を犯してしまう人を非難するのは間違いである。
3. 世を捨て出家している人に対しては、本人のためを思うならばあえて救いの手をさしのべるべきではない。
4. 世を捨て出家している人が人間の情愛におぼれたとしても、世間の人々がそれをとがめるのは間違いである。
5. 世を捨て出家している人は、俗人の心や人間の情愛を知るためにも修行することが大切である。

【No. 26】 次の文における項王の気持ちを表した記述として最も妥当なのはどれか。

於<sup>イ</sup>是<sup>ニ</sup>項王乃<sup>チ</sup>欲<sup>ス</sup>東<sup>ノ</sup>渡<sup>ラ</sup>烏江<sup>ヲ</sup>。烏  
江<sup>ノ</sup>亭長<sup>シ</sup>檣<sup>シ</sup>船<sup>ヲ</sup>待<sup>ツ</sup>。謂<sup>ヒ</sup>項王<sup>ニ</sup>曰<sup>ハク</sup>、「江  
東<sup>ハ</sup>雖<sup>モ</sup>小<sup>ナリト</sup>地方<sup>ハ</sup>千里、衆<sup>ハ</sup>數十萬人、  
亦<sup>タ</sup>足<sup>ル</sup>王<sup>タルニ</sup>也。願<sup>ハクハ</sup>大王<sup>ニ</sup>急<sup>ギ</sup>渡<sup>レ</sup>。今<sup>ニ</sup>獨<sup>リ</sup>  
臣<sup>ノ</sup>有<sup>リ</sup>船。漢軍<sup>至<sup>ル</sup>モ</sup>無<sup>ニ</sup>以<sup>テ</sup>渡<sup>ルコト</sup>。項王  
笑<sup>ヒテ</sup>曰<sup>ハク</sup>、「天之亡<sup>レ</sup>我<sup>ヲ</sup>、我<sup>ハ</sup>何<sup>ノ</sup>渡<sup>ルヲ</sup>爲<sup>サシ</sup>。且<sup>ツ</sup>  
籍<sup>ノ</sup>與<sup>ニ</sup>江東子弟<sup>ハ</sup>八千人、渡<sup>レ</sup>江<sup>ヲ</sup>而  
西<sup>シ</sup>、今<sup>ニ</sup>無<sup>ニ</sup>一人<sup>ヲ</sup>還<sup>ルモノ</sup>。縱<sup>ヒ</sup>江東父兄  
憐<sup>レ</sup>而<sup>シテ</sup>王<sup>トストモ</sup>我<sup>ヲ</sup>、我<sup>ハ</sup>何<sup>ノ</sup>面目<sup>アリテカ</sup>見<sup>レ</sup>之<sup>ヲ</sup>。縱<sup>ヒ</sup>  
彼<sup>トモ</sup>不<sup>レ</sup>言<sup>ハ</sup>、籍<sup>ノ</sup>獨<sup>リ</sup>不<sup>レ</sup>愧<sup>チ</sup>於<sup>ニ</sup>心<sup>ニ</sup>乎<sup>ト</sup>。」

1. 天が自分を滅ぼそうとしているのだから、この川を渡って再び王になろうとは思わない。
2. 江東出身の兵を多数失ったので、早く川を渡って彼らの父兄に心からわびたい。
3. 天が自分を滅ぼすのであって、自分の戦略がまずかったということはない。
4. このような敗残のみじめな姿を、自分の家族にはどうしても見せることはできない。
5. 戦いであるから負けることもあるので、今はじっと耐えて再起を図りたい。

【No. 27】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

実際、「自分の生き方は自分で選ぶ」という観念は、私たちの社会では、強迫観念といえるほどに、当然のことと見なされている。現代では、ほとんどの親は、子どもに将来の職業選択についてできるだけ強制的な力を及ぼさないようにするし、明確な指示を与えることすらしようとしない。家業を継げ、などと一方的に決めつけることは、「個人の自由」を侵す悪いことと考えられている。思春期の子どもや青年期の若者が学校選択や職業選択に直面したとき、「最終的には自分が決めることだから」というのが、親たちや教師たちの決まり文句である。そもそも、「将来、君は何になりたい？」とか「君が本当にしたいことは何？」といった問いを、年端の行かない子どもにまで投げかける行為自体が、強固な身分制や伝統的職能の伝授という制度的観念を解体させた近代社会に特有の現象である。

これは、子どもや若者にとって、果たして幸福なことといえるだろうか？ 一概に不幸なこととも幸福なこととも決定づけられないが、こうした「個人の自由」という観念の支配が、若者たちに、「何かにならなくてはならないことはわかっているが、その何かが何であるかがよくわからない」という未決定の不安を増大させていることはたしかである。というのも、「自分のしたいこと、なりたいたいもの」がはっきりわかっている子どもなどというのはもともとごくかぎられており、大多数の凡人は、ある具体的な制度や規範や訓練過程を半ば盲目的にくぐり抜けることを通して、「自分の生き方はこれだ」という確認をつかんだり、「この生き方はどうも私に向いていないようだ」という判断を形成してゆくものだからである。

このように、「本当の自分探し」には、近代社会が敷いた「個人の自由と自立」というイデオロギーによって促されている面が強い。それは多くの場合、一人ひとりの心を終わりなきアイデンティティ不安のうちに投げ出し、いつまでも「本当の自分」が見つからない(つまり、一人前の大人になったという自覚が訪れない)という不毛な循環の心理を生み出す。そしてときには、その不安に対する防衛意識から、「いまある自分」がすでに担っているはずの義務と責任を忘れ、自己過信という肥大した妄想を生み出しかねない。普通の凡庸な意識にとっては、制度や規範や訓練過程を取り外された「自由」は、むしろ大きな重荷になることが多いのである。

1. 子どもたちに自分の将来を決めるように迫る近代社会に比べ、親が子どもの将来を決定していた前近代社会は子どもにとってやさしい社会であるといえる。
2. 「個人の自由と自立」というイデオロギーを実現するため、親や教師は子どもたちに自信をもって将来の目標を示してやるべきである。
3. 年端の行かない子どもたちに対し性急に進路決定を迫ることは、いたずらに不安をあおり自信を喪失させることになるので、周囲の大人は十分配慮すべきである。
4. 社会にとって必要とされるのは「義務と責任」を果たす人間であり、「個人の自由と自立」を主張するだけの未熟な人間は必要とされない。
5. 大多数の子どもにとって、自分の生き方を形成していくうえで制度や規範や訓練過程の果たす役割はきわめて重要である。

【No. 28】 次の文の内容に合致するものとして最も妥当なのはどれか。

自分自身の内側だけを見つめているのでは到底見えてこない世界に開かれるのが、読書のおもしろさだ。言葉の力は、それを発した人間と完全には切り離せない。情報だけではさしたる影響力を持たない場合でも、その言葉が誰か知っている人の言葉であれば、別の生きた意味を持ってくる。何でもない言葉でもシェイクスピアのセリフだと聞けば、とたんにすごみを増してくる。

誰のものともわからない言葉よりも、本という形で著者がまとまった考えを述べてくれている言葉の方が、深く心に入ってきやすい。一人の著者の考え方に慣れて、次々に同じ著者の著作を読むのも、ある時期の読書としては効果的だ。そのことで読書が人との対話の時間になりうるのだということを知ることになる。

一日のうちで、自分と向き合う時間が何もないという過ごし方もできる。テレビを見ている時間が、典型的にそれだ。テレビの娯楽番組を見ていれば、自分に向き合う必要もないし、テレビはそのような隙も与えない。自分と向き合うことを主題としたテレビ番組は多くない。テレビは、自分の外側の問題に興味を喚起させる力はあるが、自分自身と向き合う時間にはつくりにくい媒体だ。

テレビの時間は、テレビをつくる側が管理している。どのようなテンポでどんな情報を組み合わせれば視聴者が退屈しないのかを計算しながら時間の流れをつくっている。読書の場合は、読書の速度を決めるのは、主に読者の方だ。途中で休んでもいいし、速いスピードで読みつづけてもいい。読書の時間は、読者の側がコントロールしているのである。

本のおもしろさは、一人の著者がまとまった考えを述べているにもかかわらず、言葉がその著者の身体からは一度切り離されているところにある。たとえば吉田兼好の『徒然草』を読む。兼好の身体はとうにこの世にはない。しかし、言葉は残っている。兼好の見事な論理と表現は、何百年の時を超えて、感情のひだをも伝えるようにこちらの胸に迫ってくる。

1. 偉大なシェイクスピアの作品には誰もが心ひかれる何かがあり、それが読者にすごみを感じさせている。
2. 同じ著者の著作を次々と読みつづけることは、速いスピードで本を読む習慣が身につくという効果がある。
3. 読書には優れた相手との出会いがあることから、読者は優れた著者の良書を選別する力を日頃から培わなければならない。
4. テレビには自分と向き合うことを主題とした番組が少ないが、読書の場合も、自分と向き合うことのできる本に巡り合えることはまれである。
5. 本のおもしろさは、一人の著者のまとまった考えが言葉として、時を超え、読者の胸に迫ってくるところにある。

【No. 29】 次の文の趣旨として最も妥当なのはどれか。

科学者は、何もかもわかっている人間なのではなく、『『現在、何がわかっていて、何がわかっていないか』を最もよくわかっている人間』なのです。わからないことを研究しているのが科学者なのです。だからこそ、「何がわかっていないかを正直に話すこと」が、科学者の責任なのだと思えます。

アメリカのサンフランシスコで地震が起こり、高速道路が壊れました。そのとき、ある交通工学の学者が、「日本ではあんな事故は起きない」と絶対安全を保証しました。しかし、阪神・淡路大震災で高速道路がひっくり返り、彼は何も保証したことになっていませんでした。「これ以上の地震が起こったら、この高速道路は壊れます」というのが、本来の科学者の役割なのです。つまり、「私の知識の限界はここまでですから、それを越える部分はわからないから保証できない」と言うべきだと思います。科学にかかわることで「絶対」はないのです。私たちは、まだ自然現象の一部分しか理解しておらず、未知の部分があるかぎり、「絶対安全」などと「絶対に」言えないはず。「わからない」と正直に語る科学者の方が、「わかっている」と得意げに語る科学者より信頼できるのです。

1. 科学は自然現象のすべてを解明しているわけではないため、科学者に地震の原因を明らかにすることを期待してはいけません。
2. 科学者本来の役割は、地震が起きた際の安全性を保証することにあるのではなく、被害の規模を正確に予想することにある。
3. 科学者は、科学の研究を通して得られた知識の限界を明らかにすることによって、その本来の責任を果たすべきである。
4. 科学者は、何でも知っているとして得意げに振る舞うのではなく、自らの能力の限界を知り、さらなる能力向上に励むべきである。
5. 信頼できる科学者とは、科学には「絶対」がないと信じてつつ、「絶対」に近づけるべく常に研究を行っている者である。

【No. 30】 次の文のA～Eには「実在」、「非実在」のいずれかの語句が入るが、「実在」が入るものをすべて挙げたものとして最も妥当なのはどれか。

知覚的現実や情感的現実とは、知覚や感情から距離をとることによって、記憶と想像のなかで理念化される。理念化によって、現実とは(A)的なものに変換され、芸術言語という異質な次元のシンボルによって表現されることが可能になる。同時に、非実在化され、<sup>イデー</sup>理念に変換された具体的現実とは、言語の物質性を受肉し、虚体としての(B)性を獲得する。

芸術においては、現実の理念化と作品としての肉体化は別のことがらではない。現実の理念化、つまり(C)化が完成するときは、すなわちその肉化、つまり作品としての実在化が完成するときである。芸術作品は単なる(D)ではなく、何かを表現する記号形態であるが、何かは、フォルムとしての芸術作品の外にあるわけではない。芸術家は(E)的対象を消すことによって、具体的現実を虚在としてあらわに存在させるのである。

1. A, B, C
2. A, B, E
3. B, C, D
4. B, D, E
5. C, D, E

【No. 31】 次の文の( )には、“ローマ”、“ガリア”又は“ゲルマン”のいずれかが入るが、このうち、A～Dに入るものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

ローマにとって北方のガリア人(ギリシア名・ケルト)の存在は国家防衛上の脅威でした。

そのガリアにカエサルは自ら軍を進めたわけですが、彼の真の目的は実はガリア人ではなく、さらにその向こうにいるゲルマン人だったのです。

どんな問題であれ、事の本質を見通す能力を持ったカエサルは「( A )問題」とは要するに( )問題なのだと知っていました。

( )人がしばしば南下をして( )に侵入してくるのは、けっして好きこのんでのことではない。( )の東方に勢力を張る狩猟民族の( )人たちがライン河を越えて、( )人の住む地域にまで進出してくるために、ドミノ倒しの( B )に( C )人が押し寄せてくるのです。つまり、( )人の侵略とは、難民問題でもあった。

したがって、( )人の南下を止めるには、( D )人を彼らの本拠地であるライン河で押しとどめればよい。そうすれば、元来は定着型の( )人なのだから、イタリア半島に侵入してくることもない。

こうした観察を踏まえてカエサルが出した結論が、ガリア戦役であったのです。

- |    | A    | B   | C    | D    |
|----|------|-----|------|------|
| 1. | ローマ  | ガリア | ゲルマン | ゲルマン |
| 2. | ガリア  | ローマ | ゲルマン | ゲルマン |
| 3. | ガリア  | ローマ | ガリア  | ゲルマン |
| 4. | ゲルマン | ガリア | ゲルマン | ガリア  |
| 5. | ゲルマン | ローマ | ガリア  | ガリア  |

【No. 32】 次のA～Gを並べ替えると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

- A. この場合、禁じられているのは水に体を触れることで、たとえくるぶしまででも波に踏みこむと、若い監視員の権力的な怒声をあびる。
- B. 今日の社会にはあらゆる場所に管理者を求め、自分の安全と安心を権力まかせにする、という風潮が強すぎるような気がする。
- C. もちろん、ことによっては、私たちの安全は権力にゆだねるほかはないが、この傾向が限度を越すと、自由も活力もない社会が生まれてしまう。
- D. 溜池に柵がないといって役人を責め、校庭で子供がけがをしたといって教師を叱り、あらゆる災難にはどこかに責任者がいるはずだ、という気風が拡がってしまった。
- E. 今や、国民は冒険を楽しむ権利も奪われ、命がけで自分を鍛える権利も奪われてしまっているのである。
- F. 不順な気候で、今年は各地の海水浴場に、「遊泳禁止」の札が立つことが多いらしい。
- G. 札を立てるのは、もちろん、海岸を管理する自治体の係員で、禁止という以上、これを無視して泳ぐと叱られることになる。

- 1. B→A→F→G→E→C→D
- 2. B→C→E→D→A→G→F
- 3. B→E→F→A→C→G→D
- 4. F→D→A→E→B→C→G
- 5. F→G→A→E→B→D→C

【No. 33】 あるコンビニエンス・ストアでは、「気温の高い日は清涼飲料水の売行きが良い。」ことが分かっている。このとき「気温の高い日は子どもの来店数が少ない。」ことが論理的にいえるためにさらに必要な事実として最も妥当なのはどれか。

1. 「清涼飲料水の売行きが良い日はスナック菓子の売行きが良くない。  
かつ、スナック菓子の売行きが良い日は子どもの来店数が少ない。」
2. 「清涼飲料水の売行きが良い日はスナック菓子の売行きが良くない。  
かつ、子どもの来店数が少ない日はスナック菓子の売行きが良くない。」
3. 「清涼飲料水の売行きが良くない日はスナック菓子の売行きが良い。  
かつ、スナック菓子の売行きが良くない日は子どもの来店数が少ない。」
4. 「スナック菓子の売行きが良い日は清涼飲料水の売行きが良くない。  
かつ、スナック菓子の売行きが良くない日は子どもの来店数が少ない。」
5. 「スナック菓子の売行きが良くない日は清涼飲料水の売行きが良い。  
かつ、子どもの来店数が少ない日はスナック菓子の売行きが良くない。」

【No. 34】 ある学校では月曜日から金曜日に1日当たり5時限ずつの授業があり、1週間当たり英語、数学、国語、理科、社会の各教科が5時限ずつ割り当てられている。この学校のカリキュラムについてA～Eのとおりであるとき、これから確実にいえるのはどれか。

- A. 英語と数学は、月曜日から金曜日の毎日授業がある。
  - B. 1日に同じ教科が3時限以上あることはない。また、2時限連続の授業についてみると、理科は2回、国語と社会は1回ある。
  - C. 火曜日と水曜日の2時限目及び木曜日と金曜日の3時限目は英語である。
  - D. 月曜日の3時限目と火曜日の1時限目は理科である。また、水曜日に社会は1時限だけ授業がある。
  - E. 金曜日以外の5時限目は国語である。数学はある曜日には3時限目に授業があるが、それ以外の日は4時限目である。
1. 月曜日には、英語が2時限目にある。
  2. 火曜日には、社会が3時限目にある。
  3. 水曜日には、数学が4時限目にある。
  4. 社会が2時限連続しているのは金曜日である。
  5. 国語が2時限連続しているのは月曜日である。

【No. 35】 A, B, Cの3人が, Bを真ん中にして一直線上に並んでいる。Dは, Xの文字が記されたゼッケンを3枚, Yを2枚, Zを1枚持っており, これらをまず, A, B, Cに見せた後, 6枚のゼッケンをA, B, C本人には見えないようにそれぞれの背中と胸に1枚ずつはり付けた。当初, AとBが向き合い, またCはBの背中が見えるように並び互いのゼッケンを確認したが, 次にBだけが回れ右をしてBとCが向き合い, またAはBの背中が見えるように並び互いのゼッケンを確認した。このとき自分が付けているゼッケンについてBとAに予想させたところ, 次のように発言した。これから確実にいえるのはどれか。

ただし, AとCは互いに相手のゼッケンの文字は見えないものとする。

B:「AとCは胸に同じ文字のゼッケンを付けていました。私は, 自分のゼッケンについて, X, Y, Zのどの文字の可能性もあと思います。」

A:「Bさんの発言を聞いて, 自分の背中と胸のゼッケンの文字が分かりました。」

1. Aの胸のゼッケンの文字はZである。
2. Aの背中のゼッケンの文字はYである。
3. Bの胸のゼッケンの文字はXである。
4. Bの背中のゼッケンの文字はZである。
5. Cの胸のゼッケンの文字はYである。

【No. 36】 男子3人, 女子2人のA~Eの5人が1,500mのロードレースに参加した。この5人はちょうど10秒間隔で順次到着し, 到着の様子は次のア~エのとおりであった。これから確実にいえるのはどれか。

ア. Aは, Cより遅く到着したが, そのタイムは5人の平均より短かった。

イ. 男子であるBは, Dより早く到着した。

ウ. 5人のうちで一番早く到着した者と, 一番遅かった者は同性であった。

エ. 女子2人の平均タイムは, 男子3人の平均タイムより短かった。

1. Aは女子である。
2. Bは5位である。
3. Cは女子である。
4. Dは4位である。
5. Eは男子である。

【No. 37】 図のように、ア～カに6等分された掲示板にA～Fの6人が自分の絵をはる。A, B, Cの3人は自分の絵をはる場所について下記のような希望を持っていたが、このうち2人の希望しか実現しなかった。このとき、Aの絵がはられた可能性のある場所のみをすべて挙げているのはどれか。

ア	イ
ウ	エ
オ	カ

- A. 一番上の段にはりたい。
- B. Aのすぐ右隣にはりたい。
- C. Bより上の段にはりたい。

- 1. ア, イ, ウ
- 2. ア, ウ, オ
- 3. ア, イ, ウ, オ
- 4. ア, ウ, エ, カ
- 5. ア, イ, ウ, オ, カ

【No. 38】 図 I は、長さ  $a$  の線分 24 本で 9 個の小正方形を描いたものである。いま、図 I から何本かの線分を消去して一辺の長さが  $a$  の小正方形 5 個だけを描いた図にするとき、最低何本の線分を消去すればよいか。

ただし、残った線分は 5 個の小正方形のいずれかの辺になるものとし、例えば図 II は、図 I から 2 本の線分を消去したもので、図の中には小正方形が 7 個ある。

図 I

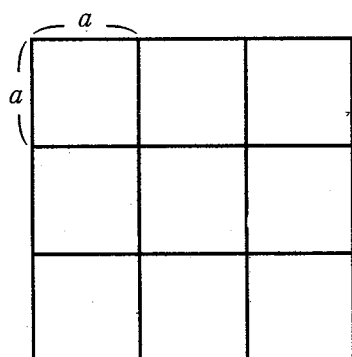
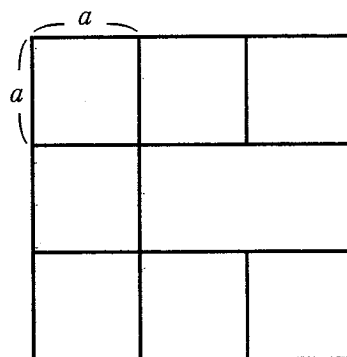
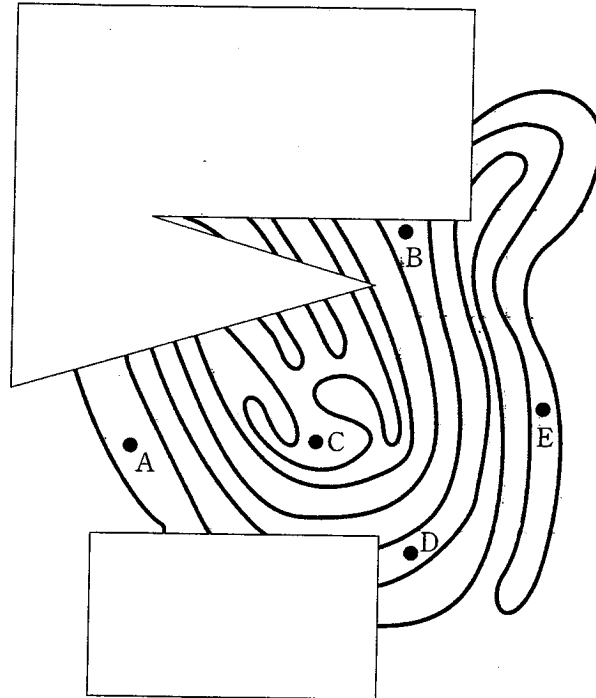


図 II



1. 4 本
2. 5 本
3. 6 本
4. 7 本
5. 8 本

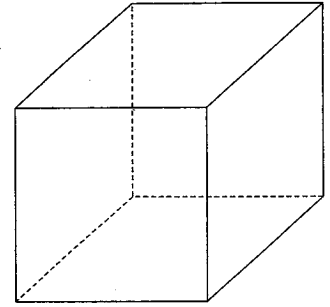
【No. 39】 一つの輪になったひもを図のように、ひもどうしが重ならないように机の上に置き、一部を紙で隠した。このとき、ひもの内部にあるか、又は外部にあるかで五つの点A～Eを二つのグループに分けたとき、Aと同じグループに属するのはどれか。



1. B, D
2. B, E
3. C
4. C, E
5. D

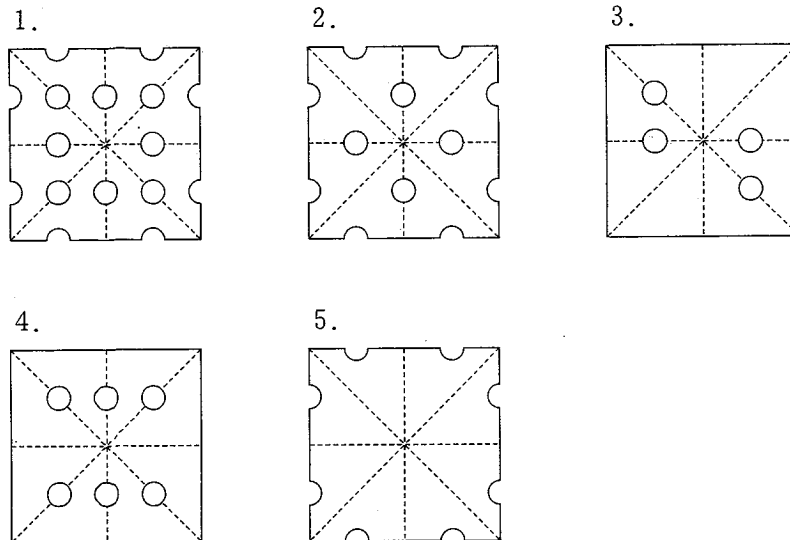
【No. 40】 立方体をどの頂点も通らない一つの平面で切る場合、切る位置によって様々な切り口の形ができるが、次のうちできない形はどれか。

1. 正三角形
2. 等脚台形
3. 長方形
4. 正五角形
5. 正六角形



【No. 41】 正方形の紙を対角線に沿って二つ折りにし、更に二回折りたたんで小さな直角三角形を作った。いま、この直角三角形のある辺に一度だけはさみを入れて半円形を切り取り、次にこれを元のように広げた。このときできる形として最も妥当なのは次のうちではどれか。

ただし、図中の点線は折り目を表すものとする。



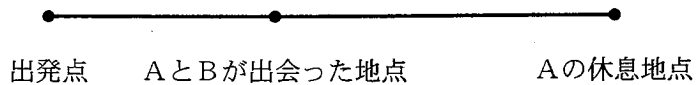
【No. 42】 ある寿司屋には上及び並の2種類の寿司があり、上3人前の値段は並5人前の値段と等しい。また、上及び並を1人前ずつ買うと3,200円になる。いま、この寿司屋で17,200円の予算を残さず使うとした場合、最も多く買えるのは上及び並合わせて何人前か。

1. 11人前
2. 12人前
3. 13人前
4. 14人前
5. 15人前

【No. 43】 1～9の数字が一つずつ書かれた9枚のカードがあり、いずれのカードの数字も異なっている。これから2枚のカードを同時に抜き出すとき、2枚のカードの数字の和が奇数になる確率はいくらか。

1.  $\frac{1}{3}$
2.  $\frac{4}{9}$
3.  $\frac{1}{2}$
4.  $\frac{5}{9}$
5.  $\frac{2}{3}$

【No. 44】 Aは自転車で毎分300 m、Bは徒歩で毎分50 mの速さで同時に同じ道を進み始めた。Aはしばらく進んだ後、ある地点で5分間休息し、その後毎分200 mの速さで元の道を引き返していたところ、AとBは出発してから28分後に会うこととなった。Aが休息した地点と出発点との距離はいくらか。



1. 3 km
2. 3.3 km
3. 3.6 km
4. 3.9 km
5. 4.2 km

【No. 45】 A～Eは3～7のうちのそれぞれ異なる整数を表すものとする。次の演算が成り立つとき、AとEの和はいくらか。

$$\begin{array}{r}
 \phantom{E} \phantom{C} \phantom{9} \phantom{A} \\
 \phantom{E} \phantom{C} \phantom{9} \phantom{A} \\
 \phantom{E} \phantom{C} \phantom{9} \phantom{A} \\
 \phantom{E} \phantom{C} \phantom{9} \phantom{A} \\
 \phantom{E} \phantom{C} \phantom{9} \phantom{A} \\
 \hline
 E \phantom{C} \phantom{9} \phantom{A} \\
 \hline
 E \phantom{C} \phantom{9} \phantom{A}
 \end{array}$$

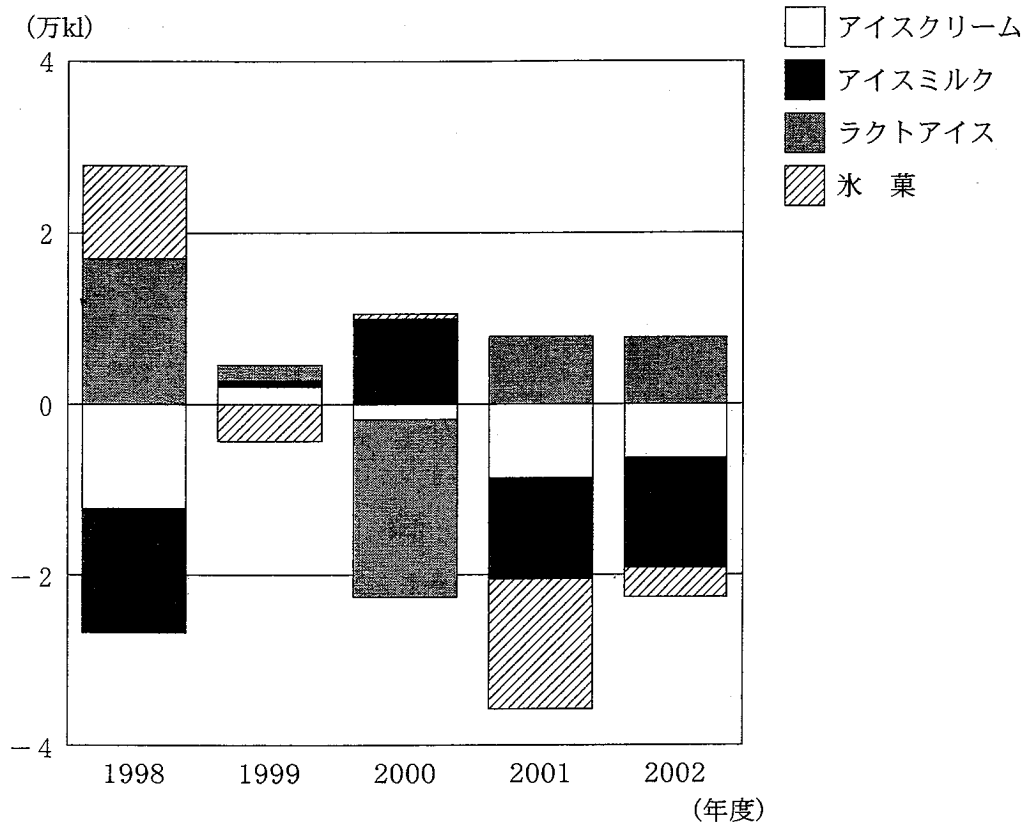
1. 8
2. 9
3. 10
4. 11
5. 12

【No. 46】 ( )内の整数のうちから2個の数を選ぶすべての組合せのうち、いずれかの数がもう一方の倍数となる組の個数を求め、その値を<N>とする。例えば、(2, 3, 6)=<2>であり、(4, 8, 24)=<3>である。(3, 4, □, 18)=<3>のとき、□に入る可能性のある整数は全部で何個あるか。

ただし、 $4 < \square < 18$ とする。

1. 2個
2. 3個
3. 4個
4. 5個
5. 6個

【No. 47】 次は1998～2002年度のアイスクリーム、アイスマイルク、ラクトアイス及び氷菓の販売物量について、種類別に前年度の販売物量との差を示したものである。これから確実にいえるのはどれか。



注) 数値は社団法人日本アイスクリーム協会ホームページから引用

1. 1997年度に最も販売物量が多かったのは、アイスクリームである。
2. 1998年度のアイスマイルクの販売物量は、前年度に比べて2万kl以上減少した。
3. 1999年度の総販売物量は、1998～2002年度の5年間で最も少ない。
4. 2001年度の対前年度減少率が最も大きいのは、氷菓である。
5. 2002年度のラクトアイスの販売物量は、1997年度のそれを超えている。

【No. 48】 表は、中央アジア 5 か国の面積、人口及び主な民族の構成比を示したものであるが、これから確実にいえるのはどれか。

国名	ウズベキスタン	カザフスタン	キルギス	タジキスタン	トルクメニスタン
面積(km <sup>2</sup> )	447,400	2,717,300	199,900	143,100	488,100
人口(万人)	2,470	1,482	500	622	478
主な民族の 構成比(%)	ウズベク人 77 ロシア人 5 タジク人 5 カザフ人 4 キルギス人 1	カザフ人 53 ロシア人 30 ウクライナ人 4 ウズベク人 3 ドイツ人 2	キルギス人 65 ウズベク人 14 ロシア人 13 ウクライナ人 1	タジク人 65 ウズベク人 25 ロシア人 4	トルクメン人 85 ロシア人 7 ウズベク人 5

注) 数値は 2003 年又は 2004 年現在のものである。

1. 5 か国全体で、最も人口の多い民族はトルクメン人である。
2. キルギスの人口密度は、カザフスタンのそのの 2 倍以上である。
3. キルギスに住んでいるウズベク人よりも、ウズベキスタンに住んでいるキルギス人の方が多い。
4. カザフスタン国内のカザフ人は、カザフスタン以外の 4 か国に住んでいるカザフ人の合計よりも少ない。
5. 5 か国に住んでいるロシア人の合計は、1000 万人を超えている。

【No. 49】 次の英文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

How wonderful to love the place you come from, I think. But on the other hand, I know the darker side of Texas history and culture too well to feel only pride. So it's when I hear the next story that I feel truly proud of who my grandmother is. It's a story from the 1940's when she and my grandfather ran a small town cafe. One day a group of soldiers come in to eat, and there's one African American soldier with them. While everyone else sits in the cafe, he goes into the back to eat alone at a small table in the kitchen. That was the custom of the time and nobody challenged it. But my grandmother knew it was wrong, even then. She says she's always felt ashamed for not saying to that soldier, "You go on and sit in the cafe with the rest of them." Again and again, she speaks of her shame and regret, yet I can only admire my grandmother, who like many others, was better than the society she lived in.

1. 故郷の歴史や文化のよい面も悪い面も知って、はじめて私は故郷のテキサスに対する誇りを持つことができた。
2. アフリカ系アメリカ人の兵士はひとりで食事をとっており、それは当時のテキサスの慣習に反する間違った振る舞いだった。
3. 私の祖母はアフリカ系アメリカ人の兵士に対して皆と一緒に食事するように何度も言った。
4. 私は、祖母が孤立を恐れずに、たったひとりで社会の偏見と戦ったことを誇りに思っている。
5. 私の祖母は、店にやってきたアフリカ系アメリカ人の兵士に対する自分の態度を後悔している。

【No. 50】 次の英文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

When it comes to predicting future trends, the travel industry works harder than most. Ask any travel player what's going to be hot in the future, and he already knows — or thinks he does. Why? Because hotels and airports take a long time to build. And if the new rooms and seats are to be filled, someone had better know who might be checking in once construction is completed (\*assuming war, terrorism, a bumpy economy or a fuel shortage doesn't mess it all up first). The \*\*pundits are already predicting new kinds of travelers, hot new destinations and fresh attitudes to leisure over the next 10 years.

\*assuming : = if

\*\*pundits : 専門家

1. 旅行産業は、他の産業と比較すると将来の動向についての予測に力を入れていない。
2. 旅行者というものは将来の流行について敏感であり、彼らの動向が新たな流行を生んでいく。
3. ホテルや空港の利用者を予測するには、戦争やテロといった要素を計算に入れる必要がある。
4. ホテルや空港の建設計画は滞りがちであるが、これは将来の観光の動向についての予測が難しいことによる。
5. 今後 10 年間に流行するであろう新たな観光先は、旅行者によって既に予測されている。

【No. 51】 次の英文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

English spelling is unpredictable at the best of times, and occasionally totally chaotic — an opinion no doubt shared by British schoolchildren and those studying English around the world alike. However, studies of the language claim that there are only about 400 words in English whose spelling is wholly irregular. Unfortunately many of them are among the most frequently used in the language.

The problems with the English spelling system came about as the language developed over a period of 1,000 years. Some complications arose early on, when the Romans tried to write down Old English using the 23 letter Latin alphabet. Old English contained nearly 40 \*vowels and consonants.

The influence of French after the \*\*Norman Conquest also made an impact on English spelling. French scribes introduced 'qu' where Old English had used 'cw' e.g. queen, and 'gh' instead of 'h' e.g. night, amongst other changes.

The introduction of the printing press in 1476 meant that a standard spelling system began to emerge. The system reflected the speech of the London area. The pronunciation of vowels underwent further changes during the 15th century, but because of the advent of the printing press, spelling never caught up. Previously, scribes would have simply written down a new spelling to reflect the new pronunciation. Thus modern spelling in many ways reflects outmoded pronunciation of words dating back to the Middle Ages.

\*vowels and consonants : 母音と子音

\*\*Norman Conquest : ノルマン人によるイングランド征服(1066年)

1. 日常的に使用される英単語のうち、規則的に発音されるものは400語しかない。
2. 英語の母音と子音の数は、この1000年の間に増え続け、現在では40個に達した。
3. フランス語の発音が変化するにしたがって、英語の発音も変化していった。
4. 近代英語の単語のつづりは、多くの点で中世の古い英語の発音を反映している。
5. 印刷機の普及により、英語の発音の変化が単語のつづりに影響を及ぼすようになった。

[No. 52] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Visitors to the United States are surprised to learn that although Chicago is America's second city it is not the capital of its State, Illinois. I'm not sure why this is so. New York is not the capital of the State of New York; that title belongs to Albany. Los Angeles, whose citizens would dispute Chicago's right to be called America's second city, is not the capital of California; that honor goes to Sacramento. The capital of Illinois is Springfield primarily due to the efforts of Abraham Lincoln, and that is one of the reasons that Illinois refers to itself as, "The Land of Lincoln."

Lincoln was born in Kentucky and spent most of his childhood in Indiana, but it was Illinois as an adult that he educated himself beyond the basics of reading, writing and arithmetic; became a lawyer, and most importantly entered politics. Lincoln's Illinois hometown was Decatur, but later he became postmaster of a small town near Springfield called New Salem. Even today the town is preserved in its frontier status in honor to Lincoln.

1. Chicago は、イリノイ州の州都であり、また、全米第二の都市でもある。
2. Albany は、ニューヨーク州の州都である。
3. Sacramento は、カリフォルニア州で最も上品な町とされている。
4. Springfield には、リンカンが卒業した学校がある。
5. Decatur には、リンカンの勤めていた郵便局が今でも残されている。

【No. 53】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

About 40 percent of primary school students believe the sun revolves around the Earth, results of a recent survey revealed, indicating a lack of astronomical knowledge among children.

The survey was conducted in February by a group of researchers led by Hidehiko Agata, an assistant professor belonging to the National Astronomical Observatory of Japan, and surveyed 116 students in fourth and fifth grade at public primary schools in Nagano and Kamifuranochō, Hokkaido. In the survey, the students were asked to choose the correct answer out of two options. The results showed 41 percent of those polled chose the option stating the sun revolved around the Earth.

Between 2001 and 2004, the group carried out another survey targeted at about 500 students in grades ranging from fourth to sixth at primary schools in Hiroshima, Tokyo's Mitaka as well as Nagano and Kamifuranochō. The students were asked to pick the correct answer out of four choices on two questions:

- “In which direction does the sun set?”
- “Why does the moon change shape everyday?”

The results showed that 71 percent of respondents correctly chose west to answer the first question. However, only 49 percent marked the right answer for the second, the shape of the moon changed due to the its position in relation to the sun as seen from the Earth.

Most of the students chose the option that said the moon moved into the shade of the Earth. Although the number was small, some students answered that the moon has various shapes.

“The current course of study focuses on observation and experiments of visible phenomena, but fail to encourage students to think why such phenomena take place,” Agata said.

1. 最近の調査によると、地球が太陽の周囲を公転しているという事実を知っているのは、小学生の40%に過ぎなかった。
2. 2月に行われた調査は、日本全国から無作為に選ばれた116人の小学校低学年の生徒を対象に実施された。
3. 以前にも2月に実施されたものと全く同様の調査が実施されたが、当時の方が生徒の正解率は若干高かった。
4. 「月の形が毎日変化するのはなぜか」という質問に対して、実に49%の生徒が「色々な形の月があるから」と解答した。
5. 調査を担当した助教授は、現在の学習は観察や実験は重視しているものの、なぜそのような現象が起こるかについて考察させようとはしていないと述べた。

【No. 54】 英文の訳として最も妥当なのはどれか。

1. Not everyone likes advice, but nobody likes being ill of.  
どの人も忠告や悪口を言われるのを好まない。
2. Such customs are not uncommon in Japan.  
そのような習慣は日本では大変珍しい。
3. Neither the king nor the people desired war.  
国民よりもむしろ国王の方が戦争を望んだ。
4. Theory and practice do not always go together.  
理論と実践とは必ずしも一致するというわけではない。
5. Not all seemed satisfied, but none dared to object.  
みんな満足しているようで、誰も反対しなかった。

【No. 55】 次のうち、下線部の二つの単語の発音が異なるものとして最も妥当なのはどれか。

1. I read the newspaper yesterday.  
Is this red umbrella yours?
2. Would you tell me what you want to do?  
My desk is made of wood.
3. Nice to meet you.  
My father cooked meat for us.
4. What is the fare to Tokyo?  
We have a fair chance.
5. They are speaking in low voice.  
Drivers have to obey the traffic law.